平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

経営理念 3 魅力ある資源を上手につなぎ、市民満足度を高めるはつかいち
 経営目標 1 市民主体の協働により、みんなで幸せを実感できるまちに ～地域経営の推進～
 重点的取組 2 協働でまちづくりを進める

担当課名	自治振興部 協働推進課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

事業名	協働推進事業	事業開始年度	平成 24 年度
	市役所内部、市民と市役所における協働によるまちづくりの理念共有と実践	根拠法令 条例 個別計画等	協働によるまちづくり基本条例、協働によるまちづくり推進計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	<ul style="list-style-type: none"> 市民（通勤・通学者や事業者、活動団体、廿日市市内でまちづくりにかかわる市外の人・団体を含む） 行政 	協働によるまちづくりを進めるためのルールブックとして、平成24年度から施行した「協働によるまちづくり基本条例」を、市民と行政が共有することにより、それぞれが自らの役割を認識し、資源をつなぎ生かしながら、地域課題の解決やまちづくりに取り組むことができるようになる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	市民	協働によるまちづくりの理念共有と実践

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	第5次総合計画に掲げる経営理念「魅力ある資源を上手につなぎ、市民満足度を高めるはつかいち」を大切にまちづくりを進めるために、協働によるまちづくりを推進した。							
	<ul style="list-style-type: none"> 協働によるまちづくりを実効性のあるものとし、まちづくりの実情に的確に対応させるため、協働によるまちづくり審議会において、廿日市市協働によるまちづくり推進計画に掲載している事業の進捗について審議した。 地域や市役所内における協働を推進するため、職員研修やワークショップ等の企画運営支援、多様な主体がつながるネットワークづくりに関する業務等を委託した。 							
コスト情報（円）	【歳出】							
	審議会運営（委員報酬等） 地域協働推進員（報酬等） 地域貢献活動保険料 職員研修実施 まちづくり交流会実施 市民活動スキルアップセミナー「事務局運営のコツセミナー」実施 市民活動スキルアップセミナー「伝えるコツセミナー」実施 地域協働推進業務（委託料） その他事務費（消耗品費、郵便料等）						172,340円 2,508,220円 1,148,320円 277,860円 426,220円 156,490円 100,000円 2,541,000円 86,590円	
目標到達	【歳入】							
	ふるさと創生基金繰入金						10,000円	
コスト情報（円）	項目	平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越			
	財源内訳	直接事業費 A	456,386	7,417,040				
		国庫支出金						
		県支出金						
		借入金（市債）						
		その他(使用料など)		10,000				
	市（市税など）	456,386	7,407,040					
人件費(按分) B	1.00 人 8,772,000	2.50 人 21,215,000						
総事業費(A+B)	9,228,386	28,632,040						
ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	117,680 人					
	② 市民1人当たり	78	243					
到達目標	活動及び成果指標	単位	H24実績値	H25目標値	H25実績値	H27目標値	備考	
	活動	協働によるまちづくり、基本条例の説明の機会（説明会、出前トークなど）	回	28	20	10	20	
	活動	上記（説明会、出前トークなど）への参加人数	人	758	300	430	300	
	成果	「市民と行政の協働のまちづくり」の満足度	ポイント				3.00	基本構想と整合